

# 中国地方国際物流戦略チームの取組み

---

中国地方国際物流戦略チーム事務局

平成26年10月17日

## 設置目的

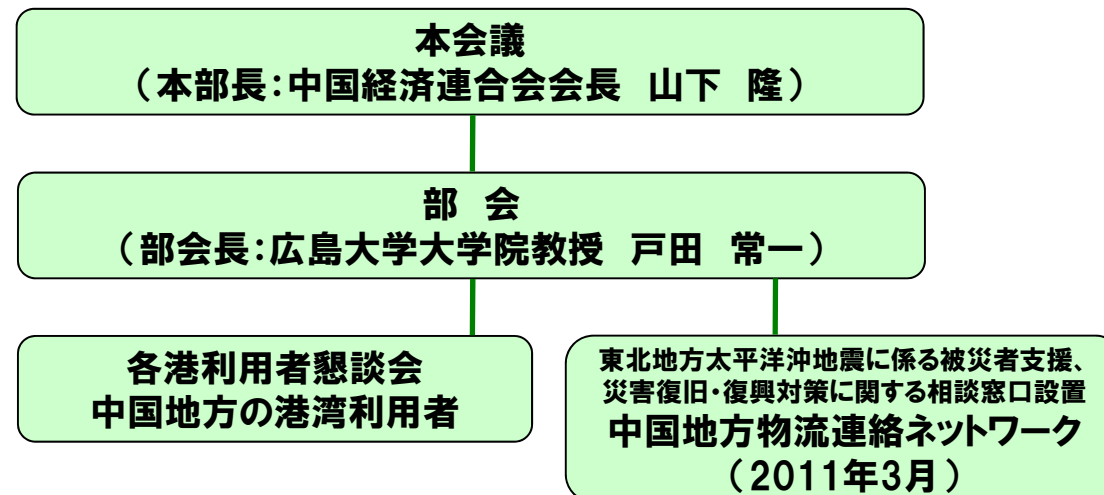
- 中国・ASEAN等が生産拠点・販売拠点として急成長し、国内企業が調達・製造・販売拠点をアジアにシフト
- 我が国の経済活動を支える国際物流と国内の陸・海・空の各輸送モードが有機的に結びついた迅速、低廉でシームレスな物流ネットワークの構築が必要
- 関係機関相互の密接な連携により、地域の実情に応じた国際物流のボトルネックの解消と、効率的な新しい物流システムの構築を目指す



**2006年8月、中国地方国際物流戦略チームを設置**

## 組織

- 中国地方国際物流戦略チームは、物流関係団体、経済団体並びに関係行政機関等の代表37名の委員で構成
- 協議事項を専門的に調査検討するため、同チームの下に部会を設置
- 事務局は、中国経済連合会及び中国地方整備局(港湾空港部)、中国運輸局が共同して実施



## 【第Ⅰ期】 設立と緊急提言

年月日	本会議・部会等	利用者懇談会等
2006 (H18)	8/2	第1回本会議 第1回部会、第1回勉強会
	9/4	
	10/4	
	10/31	
	11/6	
	11/14	
2007 (H19)	12/15	第2回部会 第3回部会 第2回本会議 緊急提言発表
	1/16	
	1/23	
	2/15	
	2/22	
	3/15	
	3/30	
5/14	鳥取港利用者懇談会 呉港利用者懇談会 福山港・尾道糸崎港利用者懇談会 宇部港・小野田港利用者懇談会	
6/11		

## 【第Ⅲ期】 提言の深化とバルクターミナル構想に係る検討

年月日	本会議・部会等	利用者懇談会等
2008 (H20)	6/9	第3回本会議
	7/28	
	8/18	
	9/27	
	10/8	
	10/28	
2009 (H21)	12/3	第6回部会 第7回部会 第4回本会議 第8回部会
	1/28	
	2/10	
	2/21	
	5/7	
	5/22	
2010 (H22)	9/8	第6回部会
	12/18	
	1/25	
	2/4	
	2/16	
3/17	中国地方のバルク港湾の今後を考える フォーラム in 福山 尾道糸崎港利用者懇談会 バルクフォーラム in 周南 物流セミナー	
6/9		

## 【第Ⅱ期】 緊急提言を踏まえたアクションプランの作成

年月日	本会議・部会等	利用者懇談会等	
2007 (H19)	7/2	第4回部会 第5回部会	
	9/7		
	9/12		
	12/17		
2008 (H20)	2/14	アクションプラン発表	中国地方国際物流シンポジウム 国際物流懇談会 in 山口

## 【第Ⅳ期】 震災を踏まえた地域防災力と産業競争力の強化に向けた検討

年月日	本会議・部会等	利用者懇談会等	
2011 (H23)	3/11	【東日本大震災】	
	3/22	第9回部会	
	7/22	第5回本会議	
	8月	政策提言とりまとめ	
2012 (H24)	3/1	第11回部会	国際物流フォーラム2012
	3/14		
2013 (H25)	1/18	第12回部会	境港利用者懇談会 水島港利用者懇談会 広島港利用者懇談会 宇部港・小野田港利用者懇談会 岩国港・大竹港利用者懇談会 福山港・尾道糸崎港利用者懇談会 浜田港利用者懇談会
	5/27		
	6/11		
	6/28		
	7/10		
	10/15		
2014 (H26)	11/19	第13回部会	呉港利用者懇談会 鳥取港利用者懇談会 徳山下松港・三田尻中関港利用者懇談会 阪神港利用促進プロジェクト活性化セミナー(後援)
	11/26		
	1/15		
	1/29		
3/12			
5/22			
7/23			

- ・「中国地方国際物流戦略チーム」では、2006年8月の設置以降、昨年度(2013年度)まで**5回の本会議、13回の部会、27回の利用者懇談会**を開催
- ・利用者懇談会で頂いたご意見・ご要望を、2007年6月の緊急提言、2008年2月のアクションプランへ反映
- ・また、**リーマンショックによる世界的な不況、東日本大震災等に対応**するため、新たな提言の策定に向けて検討を始め、2011年8月には、国の機関を除く、中国地方国際物流戦略チーム有志一同として、「**がんばろう 日本「地域防災力・産業競争力の強化に向けた国際物流に関する政策提言**」をとりまとめた。以降、**適宜の修正を施しながら、毎年度の陳情活動に活用**されている。

#### 【利用者懇談会における意見】

- ・バルク貨物への支援策の検討
- ・港湾施設の新規整備、維持補修
- ・道路整備によるボトルネックや渋滞の解消
- ・夜間入出港、航行の規制緩和
- ・専用岸壁の改良や航路の維持浚渫への補助
- ・新規航路の誘致、既存航路の増便
- ・港湾施設利用料の減免
- ・各種行政手続きの簡素化



利用者懇談会の様子

#### 緊急提言・アクションプラン・政策提言へ反映

- 大量に原材料・資源を輸入する基礎素材型産業の競争力強化のため、バルク貨物に着目
- 国内市場が成熟する中、東アジアを生産拠点のみならず市場として取り込むため、中国地方から東アジア各地域へのダイレクト輸送の更なる拡充を目指す
- 臨海部における企業立地ニーズに対応するため、各種支援を図る

- ・中国地方国際物流戦略チームの取組の一つとして、**港湾利用者の方々の物流全般に関するニーズを把握するために、中国地方管内3巡目の利用者懇談会を平成25年度から平成26年度にかけて開催**
- ・平成25年5月の境港を皮切りに**水島港、広島港、宇部港・小野田港、岩国港・大竹港、福山港・尾道糸崎港、浜田港、呉港、鳥取港、徳山下松港・三田尻中関港の全10箇所(14港)**で開催

①境港利用者懇談会 (H25.5.27開催、参加企業等11社)

<主な意見内容>

- ・外港中野地区国際物流ターミナルの早期完成
- ・クルーズ船などに対応する外港竹内南地区岸壁の早期整備

⑥福山港・尾道糸崎港利用者懇談会 (H25.11.19開催、参加企業13社)

<主な意見内容>

- ・大型輸送船に対応可能な港湾機能の確保
- ・船舶航行環境の改善(海域利用者間の調整等)
- ・港湾施設の適切な維持・補修
- ・荷役作業の改善(夜間照明の設置)

②水島港利用者懇談会 (H25.6.11開催、参加企業12社)

<主な意見内容>

- ・船舶航行環境の改善
- ・国際バルク戦略港湾政策の早期事業実施
- ・水島地区と玉島地区を結ぶ臨港道路の早期完成
- ・玉島ハーバーアイランド機能強化(新規施設整備)

⑦浜田港利用者懇談会 (H25.11.26開催、参加企業等8社)

<主な意見内容>

- ・集荷・配送に係る陸上輸送の円滑化
- ・海上輸送の円滑化(防波堤の整備促進等)
- ・コンテナ航路の利便性向上
- ・大型輸送船に対応可能な港湾機能の確保
- ・新規貨物への対応(埠頭用地の確保促進)

③広島港利用者懇談会 (H25.6.28開催、参加企業等15社)

<主な意見内容>

- ・埠頭間の渋滞緩和のための臨港道路の拡幅・延伸
- ・老朽化が進んでいる港湾施設の改修・再編
- ・大規模地震発生時に対応した耐震強化岸壁の整備

⑧呉港利用者懇談会 (H26.1.15開催、参加企業10社)

<主な意見内容>

- ・貨物埠頭における上屋及び荷役機械の整備
- ・老朽化施設(岸壁エプロン、道路等)の維持・補修
- ・船舶航行環境の改善(航路水深の確保)
- ・クルーズ客船に対応した港湾施設(岸壁等)の整備
- ・海上輸送手段の多様化(RORO船輸送の実現)

④宇部港・小野田港利用者懇談会 (H25.7.10開催、参加企業13社)

<主な意見内容>

- ・水域施設の埋没対策
- ・港湾施設の計画的な維持・補修
- ・国際バルク戦略港湾の整備推進
- ・耐震強化岸壁の整備
- ・コンテナターミナル施設の機能拡充
- ・夜間荷役作業の改善

⑨鳥取港利用者懇談会 (H26.1.29開催、参加企業等14社)

<主な意見内容>

- ・貨物埠頭における荷役機械の整備
- ・港内静穏度の確保
- ・当該港における税関手続きの実施
- ・観光客・クルーズ客に対応した厚生設備の整備
- ・海浜からの飛砂対策の強化

⑤岩国港・大竹港利用者懇談会 (H25.10.15開催、参加企業14社)

<主な意見内容>

- ・老朽化した港湾施設の維持・補修
- ・岩国・大竹道路の早期着工・完成
- ・岩国南バイパスの南延伸の早期実現
- ・岩国港・大竹港の一体運営の検討
- ・臨港道路の早期完成

⑩徳山下松港・三田尻中関港利用者懇談会 (H26.5.22開催、参加企業19社)

<主な意見内容>

- ・国際バルク戦略港湾の整備促進
- ・コンテナターミナル施設の機能拡充
- ・コンテナ航路へのインセンティブ
- ・港湾施設の維持管理・補修
- ・大型港湾関連車両に対応した交差点等改良
- ・専用港湾施設の老朽化対策
- ・土砂処分場の確保への公的支援
- ・時間軸を意識した港湾整備の推進



「阪神港利用促進プロジェクト」活性化セミナーin広島  
～中国・四国地域との連携強化に向けて～

2014年6月

開催日時：平成26年7月23日(水) 15:00～16:30  
場 所：三井ガーデンホテル広島 3階「白鳳」

主 催：国際物流戦略チーム(本部長 関西経済連合会会長)  
目 的：阪神港への集貨促進のための認定事業紹介

後 援：中国地方国際物流戦略チーム、  
四国国際物流戦略チーム

参加企業・事業者等：120名(44社)

(中国・四国地方 荷主、荷役業者、港運業者、内航海運業者、  
外航海運業者、鉄道会社、地方自治体 等)



【中国地方へのメリット】

- ・選択枝の幅が広がる ・リダンダンシーの確保
- ・アジア諸港の港湾コスト上昇へのリスクヘッジ
- ・国際関係の影響を受けないネットワーク
- ・荷傷みリスクが少ない
- ・高いスケジュール性(遅延リスクが低い)
- ・近接立地による時間短縮

「阪神港利用促進プロジェクト」活性化セミナー in 広島  
～中国・四国地域との連携強化に向けて～  
開催のご案内

このたび、陸海空にわたる国際物流のインフラ整備と活用に向けて関西の産学官で取り組む「国際物流戦略チーム」(本部長：森 詳介 関西経済連合会会長)は「阪神港利用促進プロジェクト」活性化セミナー in 広島 ～中国・四国地域との連携強化に向けて～を開催いたします。

■日 時：2014年7月23日(水) 15:00～16:30

■場 所：三井ガーデンホテル広島(広島市中区中町9-12)3階「白鳳」  
広島電鉄 袋町電停下車、徒歩約5分

■主 催：国際物流戦略チーム(本部長 森 詳介 関西経済連合会会長)

■後 援：中国地方国際物流戦略チーム、四国国際物流戦略チーム

■プログラム：

- I. 講演「阪神港における国際コンテナ戦略港湾政策の意義」  
【近畿地方整備局】
- II. 「平成25年度阪神港利用促進プロジェクト」認定事業のご紹介
  - ①阪神港～瀬戸内/九州 内航フィーダー機能強化事業  
【西日本内航フィーダー合同会社】
  - ②阪神港と瀬戸内・九州諸港を結ぶ内航コンテナフィーダー事業  
【鈴与海運株式会社】
  - ③阪神港⇄九州・瀬戸内 母船フィーダー運行事業  
【Orient Overseas Container Line Ltd】
  - ④ISO規格海上コンテナによる次世代型の「国内海上コンテナ輸送網」構築プロジェクト  
【井本商運株式会社】
  - ⑤国内物流総合保険特約付き外航貨物海上保険  
【AIU損害保険株式会社西日本地域事業本部】
- III. 名刺交換タイム  
(希望者のみ) 認定事業者との名刺交換の場としてご利用ください

※参加お申し込みは、申込書にご記入の上、7月11日(金)中にFAXにてご返送ください。  
お問い合わせ先：関西経済連合会 地域連携部 山根 TEL 06-6441-0107